

<報道関係各位>

## JBL 伝統のコンプレッションドライバー&ホーンを搭載 最新スピーカーシステム「STUDIO 6 シリーズ」を新発売



ハーマンインターナショナル株式会社(本社:東京都台東区、代表取締役社長:トム・メツガー)は、アメリカ カリフォルニア発祥の世界最大級のオーディオブランド「JBL」から、伝統のコンプレッションドライバー & ホーン技術を採用し、ピュアオーディオもホームシアターも本格派のサウンドで楽しむことができるスピーカーシステム「STUDIO (スタジオ) 6 シリーズ」を6月上旬(センタースピーカー:STUDIO 625C、サブウーファー:STUDIO 660Pは2019年夏)より発売いたします。

「スタジオ 6 シリーズ」は、銘機と呼ばれる数々のホーン型システムを世に送り出した JBL 独自の技術を生かし、高い音響性能を追求しながら優れた設置性、ファニチャーライクなデザインや仕上げなど、ホームエンターテインメント用スピーカーとして求められる要素を集約したスピーカーシステム・ラインアップです。

シリーズ全機種の高音域ユニットには、世界中のコンサートで活躍する JBL Professional の SR スピーカー「VERTEC SUBCOMPACT MODEL」のために開発された、高い解像度と明瞭度を誇る Teonex®ダイアフラム採用ネオジウム・コンプレッションドライバーを搭載。その性能を最大限に引き出すために、同じく JBL Professional によって開発された High Definition Imaging (HDI) ホーンを採用。正確な音像定位と共に明瞭な JBL トーンを実現しています。ウーファーユニットには、軽さと剛性を両立した PolyPlas™ コーン・ウーファーを採用。JBL 独自の SFG 磁気回路と組み合わせ、小音量時から大音量時まで、歪みの少ないクリアな中低域再生を実現しています。また、継ぎ目の無いラウンドエッジ構造のキャビネットは、ユニットの性能を最大限に引き出すよう音響工学に基づき設計。豊かな表現力を誇る JBL Professional スピーカーに搭載されている要素を兼ね備え、ホームエンターテインメント用スピーカーに求められる優れた音響性能と、ファニチャーライクなデザイン性を両立しました。

スタジオ 6 シリーズは、大型フロア型スピーカー (STUDIO 698、STUDIO 680) からコンパクトなブックシェルフ型スピーカー (STUDIO 630、STUDIO 620) まで、設置場所に合わせて選べる豊富なラインナップを有しています。さらに、センタースピーカー (STUDIO 625C)、サブウーファー (STUDIO 660P) を加えた AV/シアターにも対応するマルチパーパスなスピーカーシステム・ラインアップです。音楽再生用のステレオシステムとしてはもちろん、AV マルチチャンネルシステムとして、様々なリスニング環境、多様なリスニングスタイルへの柔軟なアレンジが可能です。

ピュアオーディオからホームシアターまで、JBL のホームエンターテインメント用スピーカー「STUDIO 6 シリーズ」で音楽や映画などのリアルサウンドをより本格的にお楽しみください。

## 特長

### ■全機種に Teonex®ダイアフラム採用コンプレッションドライバー搭載

STUDIO 6 シリーズ全機種(サブウーファー:STUDIO 660P 除く)の高音域ユニットに、JBL Professional Division により開発された、高い解像度と明瞭度を誇る Teonex®ダイアフラム採用の 25mm 径ネオジウム・コンプレッションドライバーを搭載。豊かな表現力とエネルギーと共に、しなやかで滑らかな音色を獲得しています。



### ■JBL Professional 開発の定指向性ホーンデザイン

コンプレッションドライバーと同じく JBL Professional Division により、最新プロフェッショナル・モニターのために開発された HDI(High Definition Imaging)ホーン技術を用いた定指向性ホーンを採用。広いサービスエリア全体にわたり、フラットな周波数特性と均一な音圧でサウンドを届けることで、正確な音像定位と共に明瞭な JBL トーンをリスニングルームに響き渡らせます。



### ■PolyPlas™コーン・ウーファー搭載

軽さと剛性を両立した PolyPlas™コーン・ウーファーとミッドレンジ(STUDIO 698 のみ)を搭載。対称磁界を形成するポールピース構造と変調歪低減技術を組み合わせた独自の SFG 磁気回路を採用。小音量から大音量まで、歪みの少ないクリアな中低域再生を実現し、JBL ならではのリズムカルな低音域再生と明瞭なボイスレンジ再生に貢献します。

### ■最適化されたキャビネットとポートデザイン

前後バツフルから緩やかなカーブを描くサイドパネルへとシームレスにつながる角の無いキャビネット構造が優美さと共に輻射を抑え、豊かな音場再現を果たします。また、ポートノイズを抑えるフレア付きバスレフダクトをキャビネット背面(STUDIO 660P は底面)に設けた伝統のバスレフ式エンクロージャーを採用。

### ■バイワイヤリング接続対応(STUDIO 698、STUDIO 690 のみ)

STUDIO 698/680 のフロアスタンディング・モデルには、中高域と低域のフィルター回路を入力端子ごと分離独立させ、混変調歪の発生を抑えたデュアル・ターミナル方式を採用。バイワイヤリング接続、バイアンプ駆動を楽しむことができます。

### ■マルチチャンネル再生時にも威力を発揮するシステム構成

STUDIO 6 シリーズは、大型フロア型システムからコンパクトなブックシェルフモデルまで豊富なラインアップに、センタースピーカー、アクティブ・サブウーファーを加えた、AV/ホームシアターにも対応するマルチパーパスなスピーカーシリーズです。全機種に同一ダイアフラム採用のコンプレッションドライバー&ホーンを採用し、基本設計を共通化させたダイアフラム素材のウーファーを搭載しています。さらに、クロスオーバー周波数と特性を最適化し、シリーズ内すべてのシステムのトーンキャラクターを見事に統一しています。シリーズ内のどのモデルを組み合わせても、統一された音質と一体感のある空間表現性を持ったマルチチャンネル・システムの構築が可能です。



**主な仕様**

製品名	STUDIO 698		STUDIO 680	
形式	3Way フロア型		2.5Way フロア型	
ユニット構成	LF	200mm 径 PolyPlas™コーン・ウーファー × 2	165mm 径 PolyPlas™コーン・ウーファー × 2	
	MF	150mm 径 PolyPlas™コーン・ミッドレンジ	—	
	HF	25mm 径 Teonex®ダイアフラム・ネオジウム・コンプレッションドライバー	25mm 径 Teonex®ダイアフラム・ネオジウム・コンプレッションドライバー	
	HF ホーン	High Definition Imaging (HDI) ホーン	High Definition Imaging (HDI) ホーン	
インピーダンス	6Ω		6Ω	
推奨アンプ出力	～250W		～200W	
出力音圧レベル (2.83V/1m)	90dB		88dB	
周波数特性	36Hz～40kHz		38Hz～40kHz	
クロスオーバー周波数	320Hz/1.8kHz		600Hz/1.8kHz	
キャビネット形式	リアポート・バスレフ式		リアポート・バスレフ式	
外形寸法 (幅 × 高さ × 奥行き)	300 × 1,058 × 400mm		230 × 1,005 × 300mm	
重量	35.8kg		22.6kg	
販売価格 (税抜)	標準価格 ¥ 100,000/1 本		標準価格 ¥ 70,000/1 本	

製品名	STUDIO 630		STUDIO 620	
形式	2Way ブックシェルフ型		2Way ブックシェルフ型	
ユニット構成	LF	165mm 径 PolyPlas™コーン・ウーファー	133mm 径 PolyPlas™コーン・ウーファー	
	HF	25mm 径 Teonex®ダイアフラム・ネオジウム・コンプレッションドライバー	25mm 径 Teonex®ダイアフラム・ネオジウム・コンプレッションドライバー	
	HF ホーン	High Definition Imaging (HDI) ホーン	High Definition Imaging (HDI) ホーン	
インピーダンス	6Ω		6Ω	
推奨アンプ出力	～150W		～100W	
出力音圧レベル (2.83V/1m)	85dB		84dB	
周波数特性	45Hz～40kHz		50Hz～40kHz	
クロスオーバー周波数	1.9kHz		2.3kHz	
キャビネット形式	リアポート・バスレフ式		リアポート・バスレフ式	
外形寸法 (幅 × 高さ × 奥行き)	230 × 372 × 280mm		190 × 312 × 240mm	
重量	9.0kg		6.9kg	
販売価格 (税抜)	標準価格 ¥ 90,000/1 ペア		標準価格 ¥ 70,000/1 ペア	

製品名	<b>STUDIO 625 C</b>	
形式	2Way センタースピーカー	
ユニット構成	LF	133mm 径 PolyPlas™コーン・ウーファー × 2
	HF	25mm 径 Teonex®ダイアフラム・ネオジ ム・コンプレッションドライバー
	HF ホーン	High Definition Imaging (HDI) ホーン
インピーダンス	6Ω	
推奨アンプ出力	～150W	
出力音圧レベル (2.83V/1m)	85dB	
周波数特性	64Hz～40kHz	
クロスオーバー周波数	1.7kHz	
キャビネット形式	密閉式	
外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	440×190×190mm	
重量	8.6kg	
販売価格(税抜)	標準価格 ¥ 50,000/1 本	

製品名	<b>STUDIO 660 P</b>	
形式	アクティブサブウーファー	
ユニット構成	300mm 径 PolyPlas™コーン・ウーファー	
内蔵アンプ出力	500W (RMS) / 1,000W (Dynamic)	
周波数特性	28Hz～クロスオーバー周波数	
クロスオーバー周波数	50Hz～150kHz(-24dB/oct) 連続可 変	
入力端子	RCA (Line-Level LFE) × 1	
キャビネット形式	ボトムポート・バスレフ式	
外形寸法 (幅×高さ×奥行き)	420×470×435mm	
重量	25.1kg	
販売価格(税抜)	標準価格 ¥ 120,000/1 本	

### <JBLについて>

美しい外観とプロ・サウンドを両立した家庭用スピーカーの開発を目指して設立。以来、世界中のあらゆる音楽が関わるシーンで、プロアマ問わず信頼され、愛用され続けている、世界最大級のオーディオブランドです。

家庭用超高級スピーカーからイヤホン、ヘッドホン、ホームシアターを展開。また、トヨタを始めとする車載純正オーディオ、マルチメディア用などの民生機器から、世界中の映画館、スタジアム、コンサートホール、そして放送局やレコーディングスタジオなどが対象となる業務用機器を投入しています。JBLは世界中の競技場で音響システムとして採用されており、ブラジルで開催された世界的サッカーイベントでは全競技場の6割がJBLの製品を採用しました。

### <ハーマンインターナショナル(米国本社/Harman International Industries, Incorporated)について>

ハーマンインターナショナルは、プレミアム・オーディオ、ビジュアル、コネクテッド・カーと、それらを統合したソリューションを、自動車、消費者、プロフェッショナルの市場に向けて、設計・製造・販売しています。弊社のAKG®、Harman Kardon®、Infinity®、JBL®、Lexicon®、Mark Levinson®、Revel®を含む主要ブランドは、オーディオ愛好家やアーティスト、イベント／コンサート会場などで多く利用され、称賛を受けています。また今日では、弊社のオーディオやインフォテインメント・システムが装備された自動車が世界で5,000万台以上走っており、弊社のソフトウェアサービスは、オフィスや家庭、車やモバイルなどあらゆるプラットフォームにおいて、何十億台ものモバイル端末やシステムが安全な接続や統合を行えるよう、支えています。ハーマンインターナショナルは全世界に約30,000名の社員が在籍。2017年3月にてサムスン電子の子会社となりました。

---

#### ハーマン公式通販サイト

<https://jp.harmanaudio.com>

#### お客様のお問い合わせ先

ハーマンインターナショナル株式会社

Tel: 0570-550-465

<https://www.harman.com/japan>